

◇ 模擬講義のテーマ ◇

「自動運転車の市場投入に関する法的問題」

◇ 《設問 1》（模擬講義の要点整理）の解答例 ◇

自動運転車とは、人が運転する従来型自動車とは異なり、AI が運転する自動車を指す。自動運転車の利点は運転免許証のない者が利用できたり、違反、事故が減少する可能性がある事であるが、現在、法整備が整っていないという欠点もある。特に誰が責任を負うのかについては国内的にも国際的にも議論の途中である。また刑法は人間を処罰する法律であるから、AI を処罰することにはなじまないと考えられている。 (188 字)

※キーワード

AI、自動運転車、従来型自動車、責任（または、法的責任）

◇ 《設問 2》の論題と評価の視点 ◇

〔論題〕

将来、自動運転車が実際に公道で走行するようになった場合、どのような問題が生じると
 思いますか？

また、その対策として、自動運転車の利用に、どのような規制をかけるべきだと思います
 か？（あるいは、規制は不要だと思いますか？）それはなぜですか？

自分の意見を、600 字以内で述べてください。

〔評価の視点〕

問題点となり得るものを具体的に指摘できていることを評価します。得点率を判断する
 大まかな目安は以下のとおりです。

① 問題点について

- ・何が問題となっているかを「具体例を引き合いに」指摘できている。… 50～100%
- ・何が問題となっているかを「抽象的」に指摘するにとどまる。…………… 20～40%
- ・利点だけを指摘し、問題点の指摘がなされていない。…………… 0%

② 規制の必要性（または不要性）について

- ・上記①で具体的に指摘した問題点に対応させて、論理的に、必要な規制方法（または規制の不要性）について提示できている。…………… 85～100%
- ・上記①で具体的に指摘した問題点とは対応していないが、規制方法の一般論（または規制の不要性）については述べられており、それ自体として、独創的ないし興味深い視点を含んでいる。…………… 60～75%
- ・上記①で具体的に指摘した問題点と対応していないが、規制方法の一般論（または規制の不要性）について述べられており、(独創的ないし興味深い視点を含まないが) 論理としては、あり得ると判断できる場合。…………… 40～50%
- ・脈絡の無い提案にとどまるなど、論旨との関係性を見出しがたい回答だが、出題との何らかの関連性を見出せるものである場合。…………… 15～25%
- ・出題との関連性をまったく見出せない場合。／無回答。…………… 0%